

ごみ量の少なさ 2年連続で全国1位!

～新たな「循環型都市八王子プラン」が開始～

1 一般廃棄物の排出及び処理状況等の調査結果(令和4年度[2022年度]実績)

環境省は令和6年(2024年)3月28日に、令和4年度(2022年度)における全国の一般廃棄物の排出及び処理状況等の調査結果を発表しました。

その結果、本市は人口50万人以上の都市で「1人1日当たりのごみ排出量」は2年連続で全国1位、「リサイクル率」は全国2位となりました。

(1) リデュース(1人1日当たりのごみ排出量)

令和4年度(2022年度)のごみ排出量は、726.8g/人日で、令和3年度(2021年度)と比べて21.4g/人日減少し、2年連続で全国1位となりました。

これは、市民・事業者の皆さんのごみ減量・資源化意識の高さにより、達成できたものと考えております。

1	八王子市	726.8g/人日
2	松山市	754.0g/人日
3	京都市	757.3g/人日

※環境省報道発表資料より
※人口50万人以上の都市
※ごみ排出量には事業系ごみを含む

(参考)令和3年度(2021年度)

1人1日当たりのごみ排出量 748.2g/人日

(2) リサイクル(リサイクル率)

リサイクル(リサイクル率)は28.3%で、令和3年度(2021年度)と比べて1.0%増加し、3年連続で全国2位となりました。

1	千葉市	34.4%
2	八王子市	28.3%
3	名古屋市	26.9%

※環境省報道発表資料より
※人口50万人以上の都市

(参考)令和3年度(2021年度)

リサイクル率 27.3%

2 循環型都市八王子プランの改定

社会情勢等の変化に伴う新たな課題への取組の推進や、本市に適したごみ処理・資源化システムを構築していくため、この度、「ごみ処理基本計画」と「清掃施設整備計画」(新規)を包含した「循環型都市八王子プラン」を改定します。

(1) 計画名称

循環型都市八王子プラン(ごみ処理基本計画・清掃施設整備計画)

(2) 計画期間

令和6年(2024年)から令和15年(2033年)までの10年間

(3) 主な内容

ごみ処理基本計画		清掃施設整備計画
<p><重点プロジェクト></p> <p>①食品ロスの削減</p> <p>②プラスチック資源循環の推進</p> <p>③ゼロカーボンシティに向けた取組</p>	<p><基本方針></p> <p>①循環型都市八王子に向けた共創による取組の推進</p> <p>②3Rとサーキュラーエコノミーに向けた取組の推進</p> <p>③持続可能なごみ処理体制の構築</p>	<p><整備方針></p> <p>①持続可能なごみ処理体制</p> <p>②新たな資源化施設の検討</p> <p>③民間事業者との連携</p> <p>④ゼロカーボン達成に向けた新たな技術導入の検討</p>

3 公表日時(市ホームページ)

4月1日(月)午前0時

<https://www.city.hachioji.tokyo.jp/kurashi/gomi/keikakudata/keikaku/p002456.html>

※本プランは、4月中旬から、市役所1階市政資料室、各図書館、市民部事務所、市民センター等でもご覧いただけます。



<問い合わせ>

資源循環部ごみ減量対策課長 岡田 電話042-620-7256